

南筑後外国語（英語）教育研究サークルだより 2月 大城先生講演会まとめ

「子どもの目が輝く！小中で育てる外国語コミュニケーション」

南筑後外国語（英語）科教育研究サークル
会長 柳川市立三橋中学校 校長 境 宏文

「先生達の目が輝いた！ 小中合同での講演会」

小学校・中学校より 35名の参加がありました。

大城先生より提示された中学生の英語に対するアンケート結果—入学前に英語嫌いが半数、不人気教科第3位、英語嫌いになるのは1年1学期に多い、その原因は文法が難しい、授業がわからないから・・・さて、私達はどうしたらよいのでしょうか？

コミュニケーションをしたという気持ちとその経験があって初めて文法は習得できる、ドリル練習を行い正確に使えるようになっても時間が経つと失われてしまうことが多い。しかし、意味のあるコミュニケーションの中で学んだことは時間がたっても定着度が高い。英語の授業は **communication comes first!**。Focus on Form（意味重視の指導）は学習指導要領の基底の考え方ともなっており、文法はコミュニケーションを支える、意味あるものとして指導することが大切。身近なことを表現する中で使わざるを得ない活動を仕組み learning by doing で習得させること。

これから社会に出ていく子どもに求められている力の第1位はコミュニケーション力、そして主体性です。英語を通して小中でその力を育てていく必要があります。小学校では、その土台となる人間関係づくり、学級づくりを外国語活動を通してやりましょう。小学校で広いコミュニケーション能力を育成し、中学校で英語スキルを伴ったコミュニケーション能力へつないでいくこと。

そして伝えたい、話したいことをやり取りしながら文法を身に付ける意味重視の授業を行うには、中学校でも、教師と子ども、子ども同士の人間関係、学級・学習集団づくりがとても大切であること。

中学校では、小学校で習ったことが出るとやる気や自信が高まることが明らかで、入門期に小学校での内容や表現を扱っていくことが効果があるなど、解決への糸口をたくさん示して頂きました。

その後、今年度末に配布予定の「Can-do リストの形での学習到達目標達成の手引き」について、Can-do リストのその背景と考え方、小学校でのコミュニケーションへの態度のリスト案について提案したあと、小中の連携でどのようなコミュニケーション態度を身につけておくことが大切かグループに分かれて協議を行いました。その熱心さに、大城先生から「みなさんの協議に感心しました。」とのお言葉も頂きました。小中のベクトルの揃った授業づくりに向けて、良い協議になったと思います。

みなさん、ご参加、ご協力、本当にありがとうございました。 (文責 事務局 松尾)

【参加者の感想より】

中学校入学前に英語が好きな子どもが5割いないというデータが衝撃でした。小学校の英語は「滑走路」という言葉が強く心に残りました。コミュニケーションする、意味を大切にすることが大事だと分かりました。英語嫌いを作らない、目を輝かせて学ぶ子どもを作る素地を作っていきたいと思いました。(小学校)

勤務校でも、支持的風土づくり、学級経営を大切に外国語活動をしています。改めて大切だと強く思いました。(小学校)

文法主義にならない、自分が伝えたいこと、気持ちのコミュニケーションを目指す授業、学級づくりが大切だと強く感じました。お互いを認め、支え合う、respectする、学習規律、大切ですね。(中学校)

今まで文法から先に入る授業をしていたので、コミュニケーション活動から入る指導にも挑戦してみようという勇気が出ました。教科書の中の授業ではなく、自分の生活や身の回りのことに近づけてあげることが、子どもの意欲を高めることや、中身が長く定着するキーになるんだなと思いました。今後取り入れていきたいです。(中学校)

小学校で何が培われるべきか、中学校で何が求められるのか自分なりに考えることができました。子どもが聞きたい、話したいと思うためには失敗しても認められる環境と自分の考えを持ち、他者と比べながら聞く態度が大切だと思いました（小学校）

Communication comes first の授業は本当に大事だと思いました。新しい文法事項を会話で導入して子どもに表現させて、文法的なことを確認する授業を取り入れています。この方が子どもの記憶に残るな～と実感しています。先生のお話を聞いて、今やり始めたこの方法を進めていきたいと思っています。（中学校）

☆南筑後外国語（英語）科教育研究サークル 3月の会案内☆

◇日 時：3月23日（土）受付13：00 開会13：30～16：30

◇場 所：筑後市勤労家庭支援施設（サンコア）第5講習室

（TEL 0942-53-2516）

◇内 容：①「稲岡先生の授業の報告」or「田尻先生ワークショップ報告」

②「今村先生の一年間の実践報告」

③「各自の本年度の取組報告と来年度への計画」

④「サークルの次年度の活動計画」

◇持参物：教科書、今年度の実践されたことがわかる資料 30部

（③での説明で紹介するもの1つ、何でも結構です、気負わずに!）

みんなで今年度を振り返り、来年度への意欲と元気を分かち合いましょう!

◇参加申し込み・問い合わせ先 ⇒ 事務局 松尾 直子

携帯：080-1795-3536 FAX:0944-43-6261 E-mail: naokomatsuo@gmail.com

* 資料・会場準備の都合上、FAXまたはE-mailにて、参加申し込みをよろしく願いいたします。下記の様式にご記入の上、そのままお送りください。

FAX 送信票

平成25年3月21日（木）までにお送りください。

送信先	南筑後外国語(英語)教育研究サークル 事務局 松尾 直子 宛
	FAX: 0944-43-6261 電話: 080-1795-3536
送信元	◇学校名 () ◇氏名 () ◇連絡先(Tel) メール等()
<input type="checkbox"/> 3月の会(23日)に参加します。	
連絡事項等	